

平成 30 年度学生支援の推進に資する調査研究公募に関する Q&A

平成 30(2018)年 2 月 5 日更新

Q1 : 「JASSO が実施する各種調査の分析」に当たり、当該調査の詳細なデータをご提供いただけるのでしょうか？

A1 : 情報公開・個人情報保護等の観点を勘案しつつ、可能な範囲で分析に必要なデータをご提供する予定です。調査ごとに提供可能なデータの内容等が異なりますので、詳しくは個別にご照会ください。

なお、JASSO では、東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターへのデータ寄託を開始しており、現時点では、下記の調査データが利用可能となっております。

奨学事業に関する実態調査

<https://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/Direct/gaiyo.php?eid=1142>

Q2 : 「海外の学生支援に係る制度に関する調査・分析」にいう「制度」について、具体例をご教示いただけないでしょうか？

A2 : 例えば、海外の奨学金制度、大学入学資格や「留学生」の定義など留学生交流に関連する制度等が挙げられます。

Q3 : 提出すべき「研究成果報告書」について、形式、分量等は指定されるのでしょうか？

A3 : ご提出いただく研究成果報告書については、一般的な学術論文の形式により、当該研究の成果を説明するに必要十分な分量で作成いただくことを想定しております。

併せて、簡潔なスライドを成果発表会用に作成いただきたいと考えており、これらの詳細については、採択決定の段階でご案内する予定です。